

令和2年度 試験研究実施計画一覧表

R2.4.1現在

試験研究課題名	研究期間	担当	試験研究課題名	研究期間	担当
<b>I 構造改革を加速し、儲かる農林水産業を実現するための研究開発</b>			<b>II 研究を支える基礎調査と優良種苗管理</b>		
<b>① 構造改革の更なる加速のための技術開発</b> (肉用牛・酪農の生産性向上と粗飼料基盤確立のための技術開発)			<b>(優秀種雄牛の造成)</b>		
(1) 和牛肥育期間の大幅な短縮技術の開発	H28～R2 (先導プロ)	肉用牛 繁殖・酪農	(1) 種雄牛検定		
(2) 県産飼料の利用率を高めた肥育体系の開発	R1～R3	肉用牛 繁殖・酪農	(13) 7. 直接法	長期	肉用牛 改良肥育
(3) 周年親子放牧に適した牧草種の選定及び 冬季飼料資源の開発	H28～R2 (AI7プロ)	飼料・環境	(14) 4. 現場後代法	長期	肉用牛 改良肥育
<b>(ICTを活用したワークライフバランスを実現する技術の開発)</b>			(15) (2) 大分県種雄牛の産肉性に関する遺伝 子領域解析及び効果検証	H22～ 長期	肉用牛 改良肥育
(4) 乳用牛における分娩間隔の短縮に向けた 発情検知システムの開発	H30～R2	肉用牛 繁殖・酪農			
<b>③ マーケット起点の商品(もの)づくり加速するための技術開発</b> (性別別精液の普及技術の開発)			<b>(牧草、飼料作物の優良品種・系統の選定)</b>		
新 (5) 性別別精液の普及に向けた精子運動性及 び受精能評価指標の確立	R2～R4	プロジェクト (肉用牛繁殖・酪農、豚・ 鶏)	(16) (3) 牧草類・飼料作物の奨励品種選定試 験	長期	飼料・環境
<b>(子牛の哺育・育成技術の開発)</b>			7. とうもろこし	S55～ 長期	
(6) 酪酸ナトリウムによる哺乳期子牛育成技 術の確立	R1～R3	肉用牛 繁殖・酪農	4. イタリアンライグラス	S55～ 長期	
<b>(豚の受胎率向上技術の開発)</b>			ウ. ソルガム	長期	
(7) LED光線管理による効率的豚人工授精 法の確立	R1～R3	豚・鶏	エ. オーチャードグラス	R2～ 長期	
<b>(「おおい冠地鶏」等鶏の改良及び飼養管理技術)</b>			オ. ペレニアルライグラス	R2～ 長期	
(8) 商品性の高い「おおい冠地どり」を支 える増体向上技術の開発	H30～R2	豚・鶏			
<b>④ 力強い担い手を育成するための技術開発</b>			<b>(高品質豚生産のための種豚改良、L, W, Dの系統 維持・増殖)</b>		
<b>(牛の受胎率向上技術の開発)</b>			(17) (4) 原種豚の改良維持及び増殖	長期	豚・鶏
(9) 生産者の所得向上を目指した雌雄産み分け 技術の確立	H30～R2	プロジェクト (肉用牛繁殖・酪農、豚・ 鶏)	7. ランドレース種の系統維持、増殖	H19～ 長期	
<b>⑤ 地域資源の活用と環境対策のための技術開発</b>			4. 大ヨークシャー種の改良増殖	H19～ 長期	
<b>(低コスト経営のための未利用資源を活用した飼料 開発)</b>			ウ. デュロック種の能力維持	H21～ 長期	
(10) 未利用「麦焼酎粕ケーキ」混合物の飼料 化技術の開発	H30～R2	飼料・環境	<b>(原種禽の系統維持及び増殖)</b>		
(11) 黒麹菌給与による家畜の生産性改善技術 の確立	R1～R3	プロジェクト (飼料・環境、肉 用牛繁殖・酪農、 豚・鶏)	(18) (5) 原種禽の系統維持及び増殖	H1～ 長期	豚・鶏
<b>(未利用資源の活用による豚ブランド力の強化)</b>			7. 「豊のしゃも」原種鶏		
(12) 未利用資源(モヤシサイレージ)を利用 した豚の低コスト肥育技術の確立	R1～R2	豚・鶏	4. 「おおい冠地どり」原種鶏		
			ウ. 「おおい烏骨鶏」原種鶏		